学校応援隊はえばる

できる人が・できることを・できるときに

南風原町学校支援地域本部事業

平成28年8月1日

第 33 号

平和学習
特集号

「地域の手で、71年前の戦争を語り継いでいこう」

小学校や中学校でお話をしてくださった皆さん、ありがとうございました。

神里さんと大城さんはそれぞれ、戦争前や戦争中・戦争後の村や生活の様子を話しました。「戦争中、学校はどうなっていたのか？」「なぜ、疎開しなかったのか？」等の質問に当時の状況を説明しました。最後に「戦争を生き延びたからこそ、今は子や孫にも恵まれた。皆さんも命を大切にして、命のバトンを繋いでください」とエールを送りました。担当教諭は「平和の事は６月だけではなく、常に考えてほしいです」と話しました。

南星中で講話をする神里富夫さん（津嘉山）

翔南小・北丘小５年で講話をした大城敏雄さん（照屋）

赤嶺安子さん（兼城）

城間ミネ子さん（兼城）

花城キヨさん（新川）

南風原小５年生では、南風原小卒業生の花城さん、赤嶺さん、城間さんを招きお話を聞きました。「私達が経験した苦労を、皆さんに味合わせたくないです。自分と社会の為に勉強を頑張ってくださいね」「武器で勝つ事を考えるのではなく、言葉で伝えることを大事にしよう」と、子供たちへ呼びかけました。

「今、あなたなら疎開に行きますか？」

南風原の学童疎開
宮崎と熊本の話し

津嘉山小学校・５年
金城シズ子さん（津嘉山）

南風原小学校・４年
「安心して生きられる世の中にして下さい」と語る、大城ヨシさんと誠守さん夫妻（神里）

北丘小学校・４年
大城和子さん（兼城）

翔南小学校・４年の子供たちに囲まれる赤嶺善助さん（神里）

学芸員平良さんが、体験者の皆さんからインタビュー形式でお話を伺いました。疎開時と同じ年頃の児童を前に当時を思い出し、時折言葉を詰まらせながら話してくださる様子に、子供たちも真剣です。「もし、自分だったら疎開に行くか？」との質問には、子供たちから両方の答えが返ってきました。

「なぜ、平和について勉強するのか?」

南風原文化センター
学芸員の授業

保久盛　陽さん

平良次子さん

赤く錆びた砲弾のかけらを手にした子供たちの声。
「重い」「恐い」
「こんなのが飛んできたら、絶対に嫌だ！」

町学芸員は写真やデータ、遺物（砲弾や薬瓶）に実際に触れ、自分の生活や今の社会では？と児童に問いかけました。担当教諭は「専門性のある話しを対話式で行う事で、興味関心が高まりました」と話していました。授業後は、二〇号壕を訪れたり、文化センターに調べ学習に来る子供たちが増えたということです。

朗読「マブニのアンマー」～息子を失った母の気持ち～

平和朗読首里

朗読で平和を伝える活動をしている「平和朗読首里」の皆さんが、翔南小２年と津嘉山小４年で、絵本「マブニのアンマー」の朗読をしました。終戦後、１１年間も息子の遺骨を探し続けた母親の実話です。絵本の登場人物に配役をつけ感情を込めた語り口に、子供たちは引き込まれました。また「戦争中、障がいを持った人たちはどうしていたの？」「なぜ、沖縄だけ地上戦があったの？」「この本を選んだ理由は？」など質問が相次ぎ、メンバーの与儀喜一郎さん（元中学校教諭）は児童の質問内容に感心しながら丁寧に説明してくださり、さらに学習が深まりました。

「マブニのアンマー」は、絶版になった後、県民の要望で再版された絵本です。

「戦争がどんなものかを知って、感じた事を聞かせて！」

南風原平和ガイドの会

小学校低学年では、沖縄陸軍病院南風原壕群２０号壕ガイドの皆さんが、絵本「いただきます」「仏桑花のさくころ」、戦争紙芝居「聞けなかったおかえり」「１３才の別れ」を題材に読み聞かせをしました。２０号壕の紹介では、当時南風原小学校が病院になったことや壕内で行われた看護の様子、喜屋武の人たちが飯上げの道を通って握り飯を運んだことなど、子供たちは初めて聞く話しばかりです。また、読み聞かせ後の質問タイムでは「まだ戦争をしている国があるの？」等たくさんの疑問があり、ガイドさんは児童一人一人に丁寧に応えていました。

吉本初美さん

仲宗根和美さん

大城勝美さん

長嶺由美子さん

大城逸子さん

【子供たちの感想】

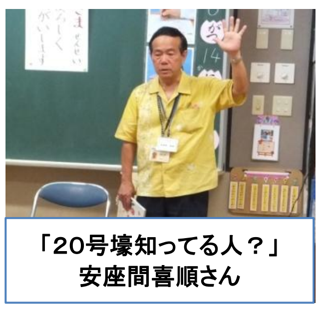
「仏桑花のさくころを聞いて、お肉が無くなって、牛乳も畑も無くなっていく。戦争が終わったとき、人は誰も生きていなかった。くやしい。そんなばかな。もう、終わりか」２年女子

「一三才の別れを聞いて、ぼくが、今出来ることは、じんすけさんのように弟と妹を守り、けんかをしないことです」３年男子

大城律子さん

宮城弘子さん

平良美智子さん


「20号壕知ってる人？」
安座間喜順さん

山入端美佐枝さん

宮川光世さん

新垣幸江さん

太田玲子さん

金城美根子さん

熊野ひとみさん

真剣な眼差し

あなたも学校の応援団になりませんか？ **ボランティア募集中！**
★未来を担う南風原町の子供たちを地域で育てましょう★

南風原町教育委員会
生涯学習文化課
ＴＥＬ８８９－０５６８

熱中症注意！